

DMG森精機株式会社

2025年度第3四半期(1-9月)決算説明資料

2025年10月30日

アジェンダ	発表者
1. 2025年度第3四半期(1-9月)決算概要、年度予想	取締役社長 森
2. 事業環境	取締役社長 森
3. DMG MORIのイニシアチブ EMO2025実績 ・ワールド・プレミア、自動化 ・ Software-Defined Machine Tools (SDMT) ・ 欧州事業環境見通し DX：新ERPの進捗、Tulip導入状況 サステナビリティ ・「RE100」へ加盟 ・オペレーター育成	取締役 Bader 次世代NLX開発室 日永、 執行役員 桂、執行役員 Diederich 上席理事 森 執行役員 Neun 専務執行役員 太田 サステナビリティ推進部 遊亀 常務執行役員 波多野

- ✓ 連結受注額：1-9月 (第3四半期累計) 3,819億円、前年同期(2024年1-9月)比同水準
7-9月 (第3四半期) 1,333億円、前年同四半期(2024年7-9月)比16%増、前四半期(2025年4-6月)比4%増
- ✓ 機械受注平均単価：79.0百万円 (2024年度：71.0百万円/ 11%増)、477千EUR (同：433千EUR / 10%増) MXに加え大型案件受注、値引き率低減が寄与
- ✓ MRO(メンテナンス・リペア・オーバーホール)、スペアパーツ、エンジニアリング受注額：1-9月、928億円、前四半期比同水準。連結受注に占める構成比 24%
7-9月、330億円、前年同期比11%増、前四半期比12%増。構成比 25%
- ✓ 2025年9月末 機械受注残 2,540億円 (2024年12月末：2,180億円)
- ✓ 2025年1-9月期実績：売上収益 3,431億円 (前年同期比：11.6%減)、EBIT 115億円 (同：61.5%減)、EBIT率 3.4% (前年同期：7.7%)、
EAT 210億円 (前年同期：6億円)、EAT率 6.1% ロシア工場収用に係る保険金受領
- ✓ 年度業績予想修正：売上収益 5,050億円 (前年度：5,409億円)、EBIT 180億円 (同：437億円)、EAT 220億円 (同：77億円)
1株当たり配当金 105円 (同：100円)
- ✓ グローバルで納期の乱れ：
 - ① 米国関税負担の交渉により、出荷遅延やお客様検収先延ばし発生
 - ② 欧州製 新型CNC対応のため、納期の遅延が発生
 - ③ 経済安全保障をめぐる環境変化により、特に欧州で輸出許可の審査期間が長期化

2025年度 第3四半期 (1-9月)決算概要

DMG MORI

(億円)	(1-9月)			(年度)		
	2024年 1-9月	2025年 1-9月	増減 (%)	2024年	2025年見通し (修正)	増減 (%)
連結受注	3,815	3,819	+0.1	4,960	5,150	+3.8
連結受注残	2,490	2,540		2,180	2,250	
売上収益	3,880	3,431	-11.6	5,409	5,050	-6.6
EBITDA	530	365	-31.0	752	520	-30.9
EBITDA率	13.6%	10.6%		13.9%	10.3%	
EBIT	300	115	-61.5	437	180	-58.8
EBIT率	7.7%	3.4%		8.1%	3.6%	
継続事業からのEAT	158	42		231	50	
非継続事業からの損益 (ロシア製造会社関連)	-151 *	169		-151 *	169	
EAT (親会社所有者帰属)	6	210		77	220	2.9倍
1株当たり配当金 (円) *1-9月期は中間配当金	50	50		100	105	
償却費(リース含む)	230	250		315	340	
設備投資額	250	177		438	300	
研究開発費	223	229		314	300	
USD/JPY	151.3	148.2		151.6	149**	
EUR/JPY	164.4	165.6		164.0	167	

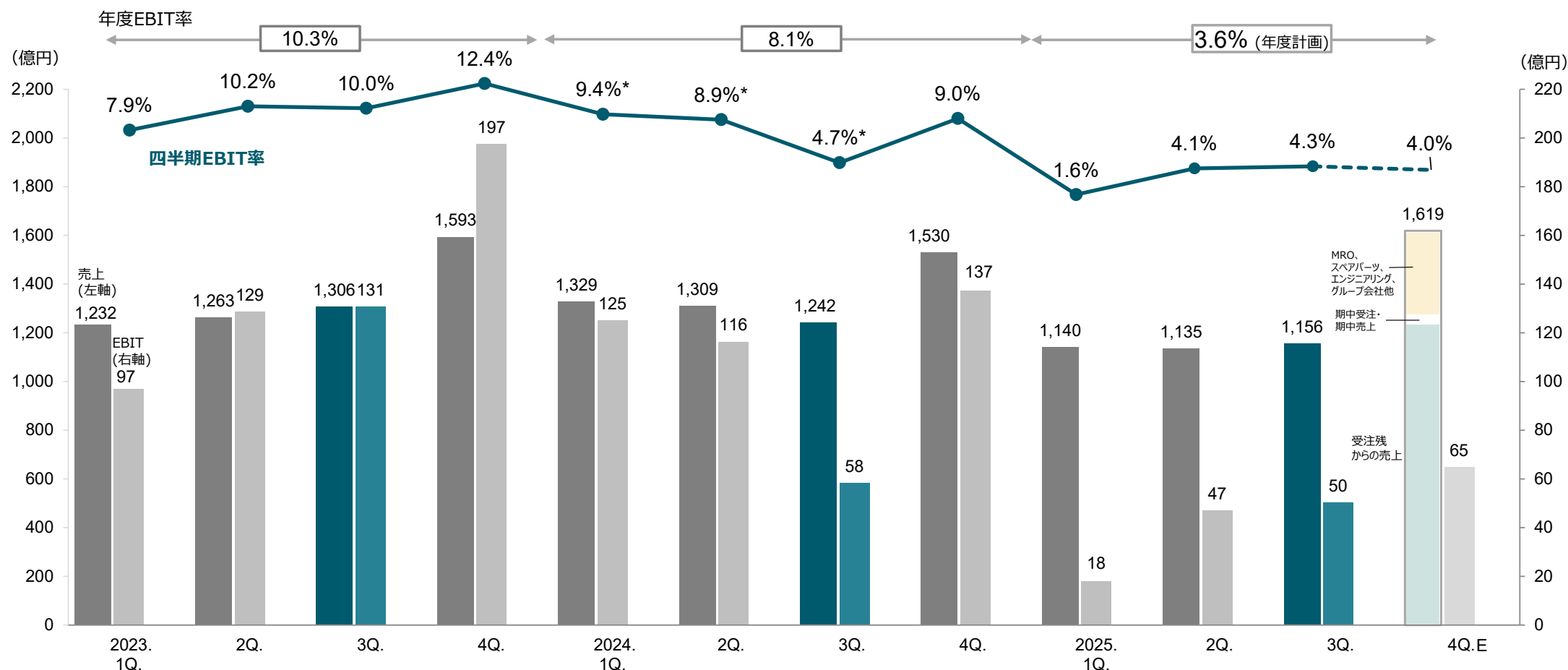
*2024年第1四半期に、ロシアの製造子会社がロシア政府に収用されたことにより、一過性の連結除外損失91.8百万EUR (EUR/JPY=164.0換算で151億円) を認識。
9月にドイツ連邦政府より、ロシア工場の保険金 (約102百万EUR) を受領

**10-12月期の想定レート
USD/JPY = 150
EUR/JPY = 170

四半期業績推移

DMG MORI

- ・ 第4四半期に売上集中。機械売上は、受注残で確保
- ・ 第3四半期の売上伸び悩み。受注は回復傾向も、売上寄与は来期以降



*2024年第1四半期にDMG MORI Precision Boring (旧・倉敷機械株式会社) を連結開始した際に発生した負ののれん計上を遡及修正しています。

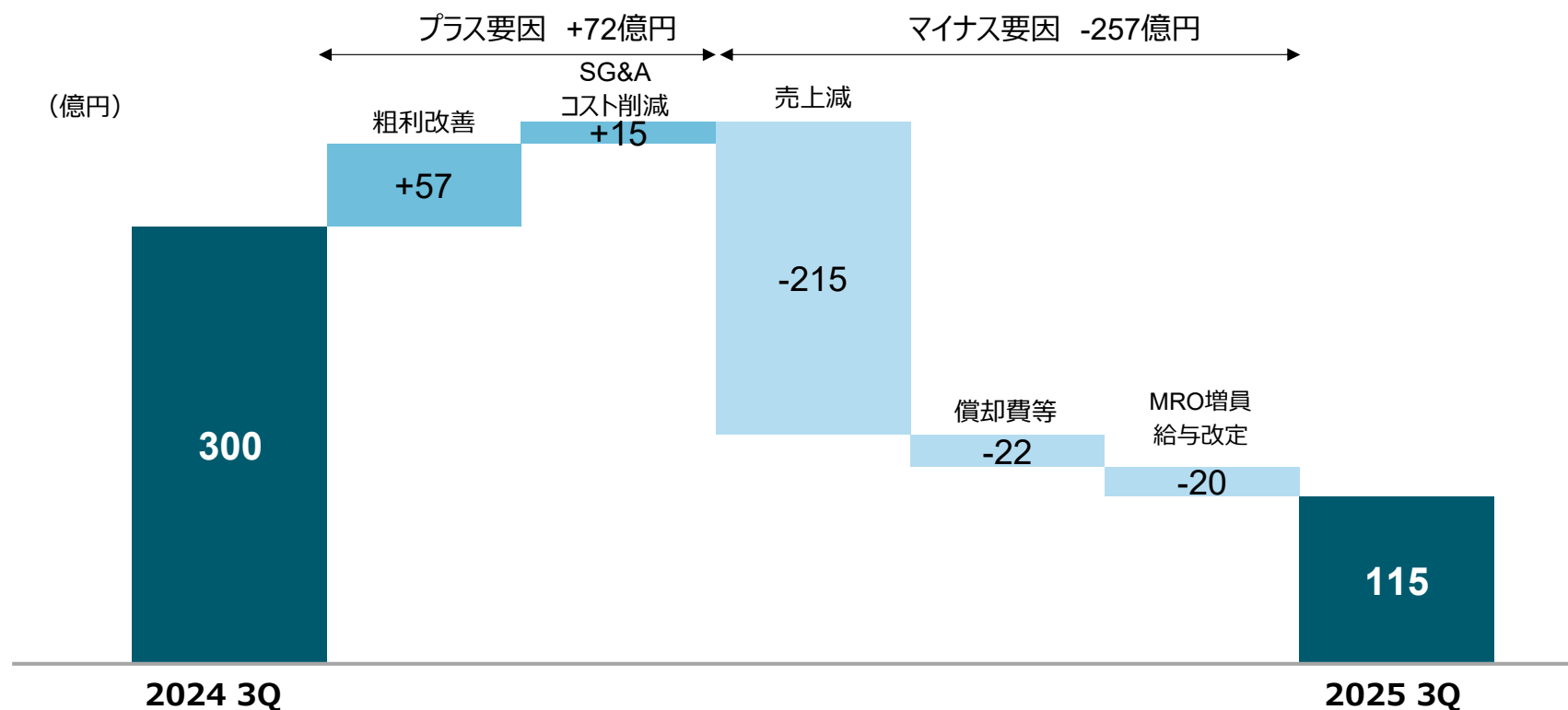
EBIT増減分析 2024年度第3四半期 vs. 2025年度第3四半期

DMG MORI

- MXに加え大型機による粗利改善及びSG&Aコスト削減 継続
- 売上減の影響大

(億円)	FY2024.3Q	FY2025.3Q	増減
売上収益	3,880	3,431	-448

為替レート：	USD/円	<u>FY2024.3Q</u>	<u>FY2025.3Q</u>
		151.3	148.2
	EUR/円	164.4	165.6

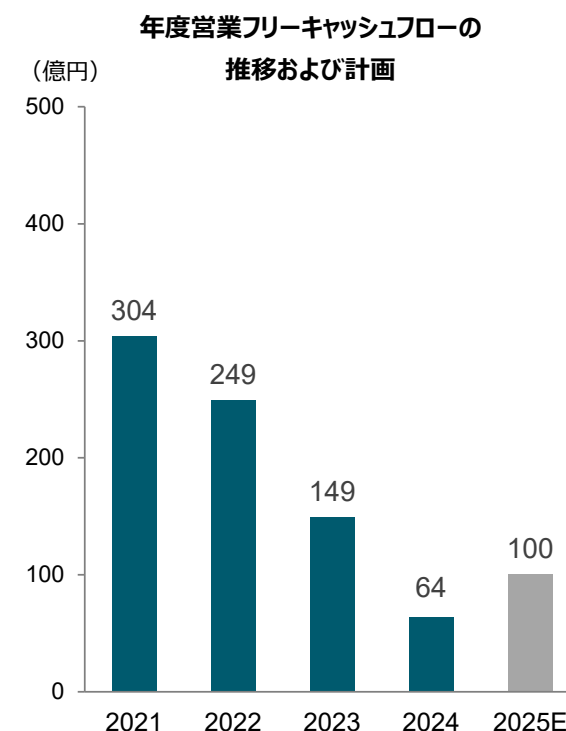


キャッシュ・フロー

DMG MORI

- ・ 第3四半期の営業フリーキャッシュフローは81億円の黒字。ロシア工場収用に係る保険金受領額 169億円を計上
- ・ 年度営業フリーキャッシュフローは100億円を計画

(億円)	2023					2024					2025				
	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q	4Q	FY	1Q	2Q	3Q	4Q E	FY (E)
営業キャッシュフロー	93	51	58	315	516	95	-94	110	336	446	-38	51	-15		
税引前四半期利益	85	112	117	165	479	110	104	38	119	371	4	29	36		
償却費	62	63	68	72	265	74	78	78	85	315	81	83	85		
運転資本増減	-17	-102	-71	99	-91	1	-138	14	118	-5	-46	-2	-65		
その他	-37	-23	-56	-21	-137	-90	-138	-20	14	-235	-77	-59	-71		
投資キャッシュフロー	-111	-101	-96	-59	-367	-106	-64	-96	-117	-382	-51	-60	96		
営業フリーキャッシュフロー	-18	-50	-39	256	149	-11	-158	14	219	64	-89	-9	81	117	100



貸借対照表サマリー

DMG MORI

- ・ 為替影響によるB/S増加額は210億円。
- ・ Net Debt/Equityレシオは0.27と低位水準を維持

資産の部

	2024年12月末	2025年9月末
短期金融資産	444	338
営業債権	667	677
棚卸資産	1,900	2,106
有形固定資産	2,413	2,432
のれん	900	948
無形資産	1,106	1,149
その他資産	545	622
合計	7,976億円	8,273億円

期末日レート (EUR / JPY) 164.9 174.4

負債・資本の部

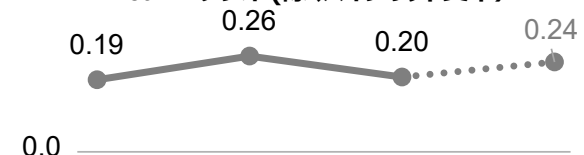
	2024年12月末	2025年9月末
仕入債務	751	726
契約負債 (前受金)	846	889
有利子負債	1,065	1,214
AG株式買取債務	602	622
その他負債	1,547	1,536
株主資本 (内、ハイブリッド資本 : 1,108億円)	3,145	3,270
合計	7,976億円	8,273億円

株主資本比率 39.4% 39.5%

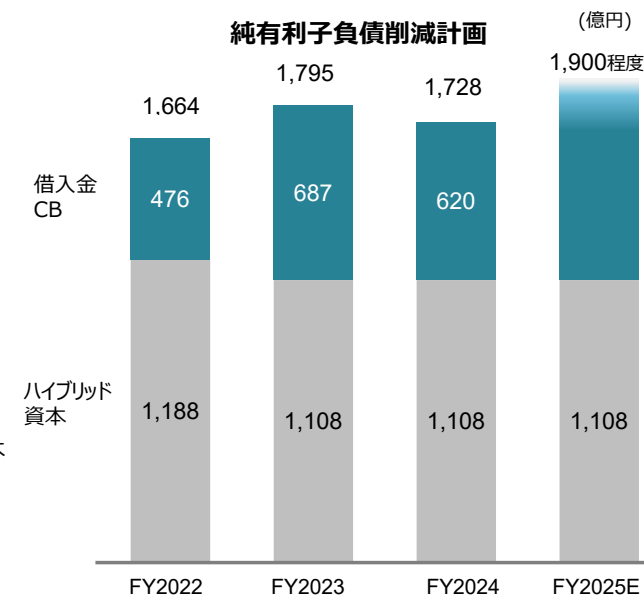
純有利子負債 620億円 876億円

Net D/Eレシオ 0.20 0.27

Net D/Eレシオ (除くハイブリッド資本)



純有利子負債削減計画 (億円)



2026年度見通し

DMG MORI

・ 連結受注額および各利益については、年度決算発表（2026年2月）に合わせて開示予定

(億円)	2024年 実績	2025年 見通し	2026年 見通し	増減 (%)
連結受注	4,960	5,150	—	
連結受注残	2,180	2,250	—	
売上収益	5,409	5,050	5,200	+3.0
EBITDA	752	520		
EBITDA率	13.9%	10.3%		
EBIT	437	180		
EBIT率	8.1%	3.6%		
継続事業からのEAT	231	50		
非継続事業からの損益（ロシア製造会社関連）	-151	169		
EAT（親会社所有者帰属）	77	220		
1株当たり配当金（円）	100	105	105	
償却費(リース含む)	315	340	370	
設備投資額	438	300	300	
研究開発費	314	300	300	
USD/JPY	151.6	149	145	
EUR/JPY	164.0	167	165	

(億円)

6,000

5,000

4,000

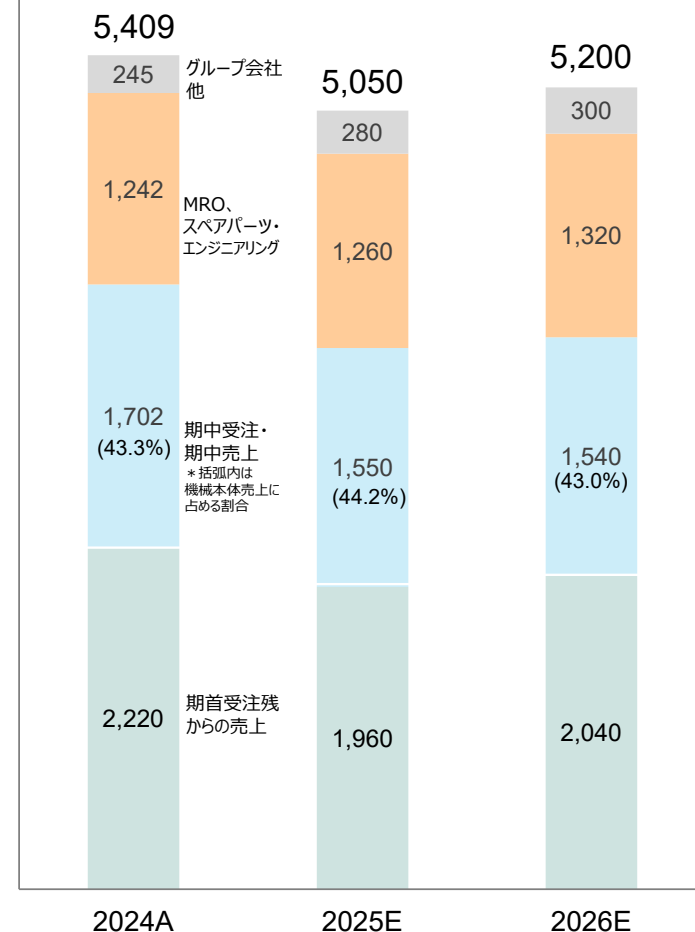
3,000

2,000

1,000

0

売上構成



アジェンダ	発表者
1. 2025年度第3四半期(1-9月)決算概要、年度予想	取締役社長 森
2. 事業環境	取締役社長 森
3. DMG MORIのイニシアチブ EMO2025実績 ・ワールド・プレミア、自動化 ・ Software-Defined Machine Tools (SDMT) ・ 欧州事業環境見通し DX：新ERPの進捗、Tulip導入状況 サステナビリティ ・「RE100」へ加盟 ・オペレーター育成	取締役 Bader 次世代NLX開発室 日永、 執行役員 桂、執行役員 Diederich 上席理事 森 執行役員 Neun 専務執行役員 太田 サステナビリティ推進部 遊亀 常務執行役員 波多野

連結受注推移

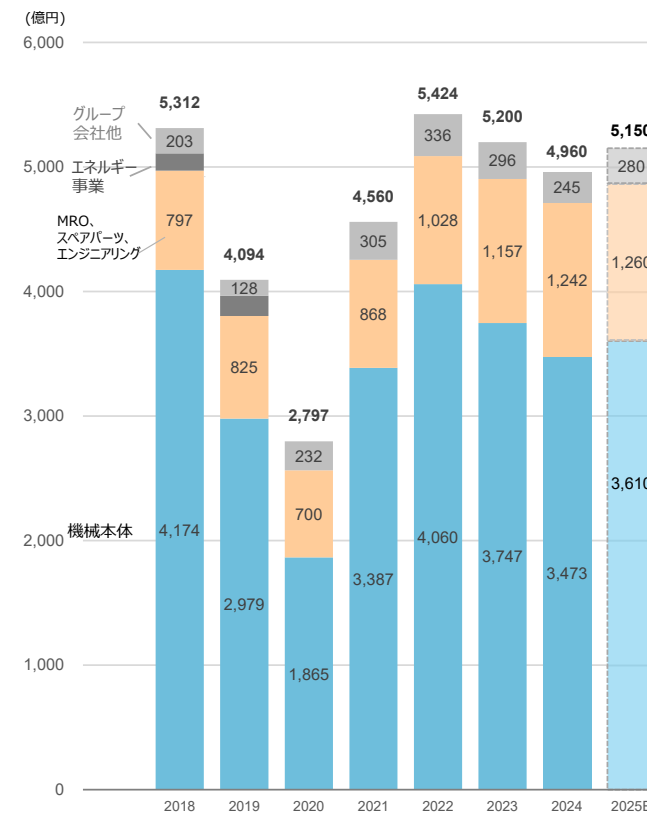
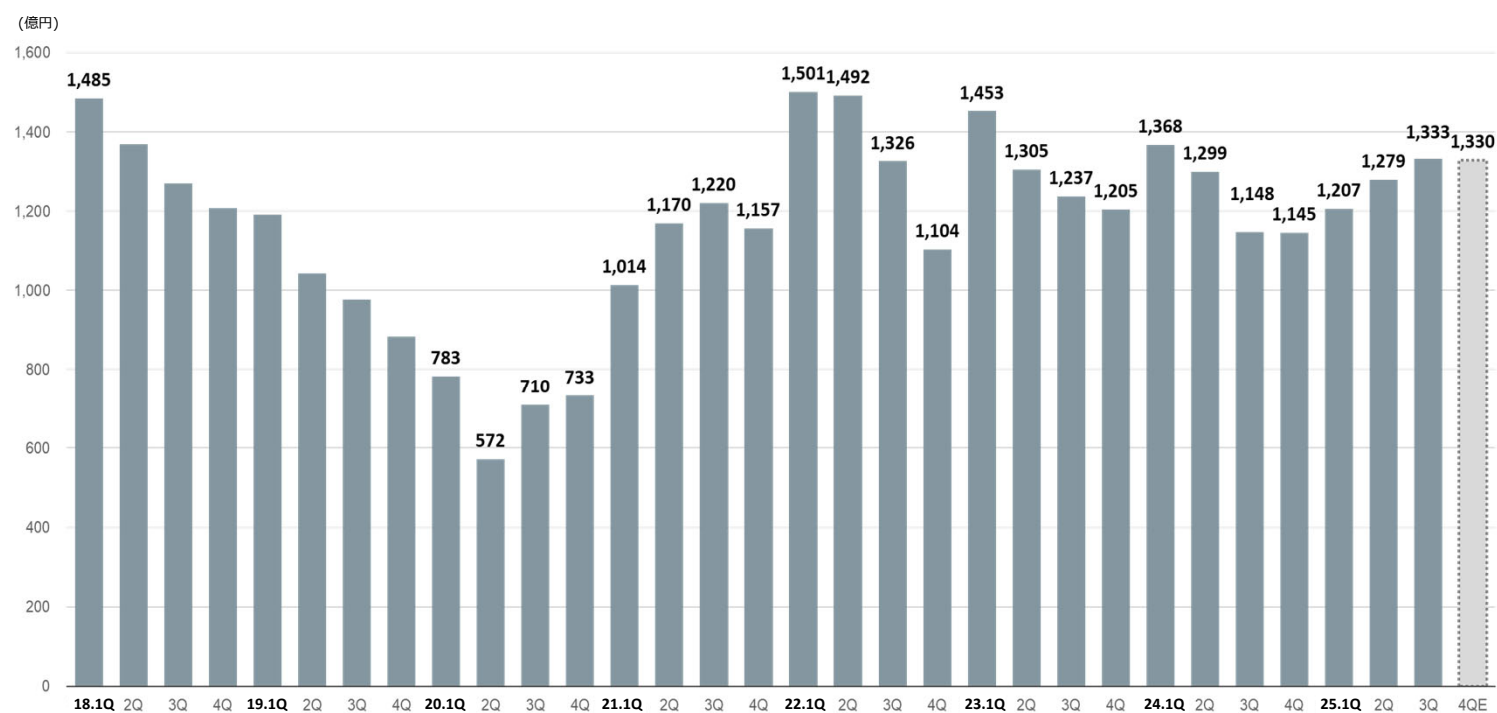
DMG MORI

- ・第3四半期(7-9月)の連結受注額は、1,333億円と前年同四半期(2024年7-9月)比16.2%増。年度連結受注計画 5,150億円 (YoY +3.8%)
- ・地域別では、EMEA需要が回復。業種別には、航空・宇宙、防衛関連、メディカル、エネルギー、金型向けが堅調

EMEA: Europe excl. Germany, the Middle East and Africa

四半期

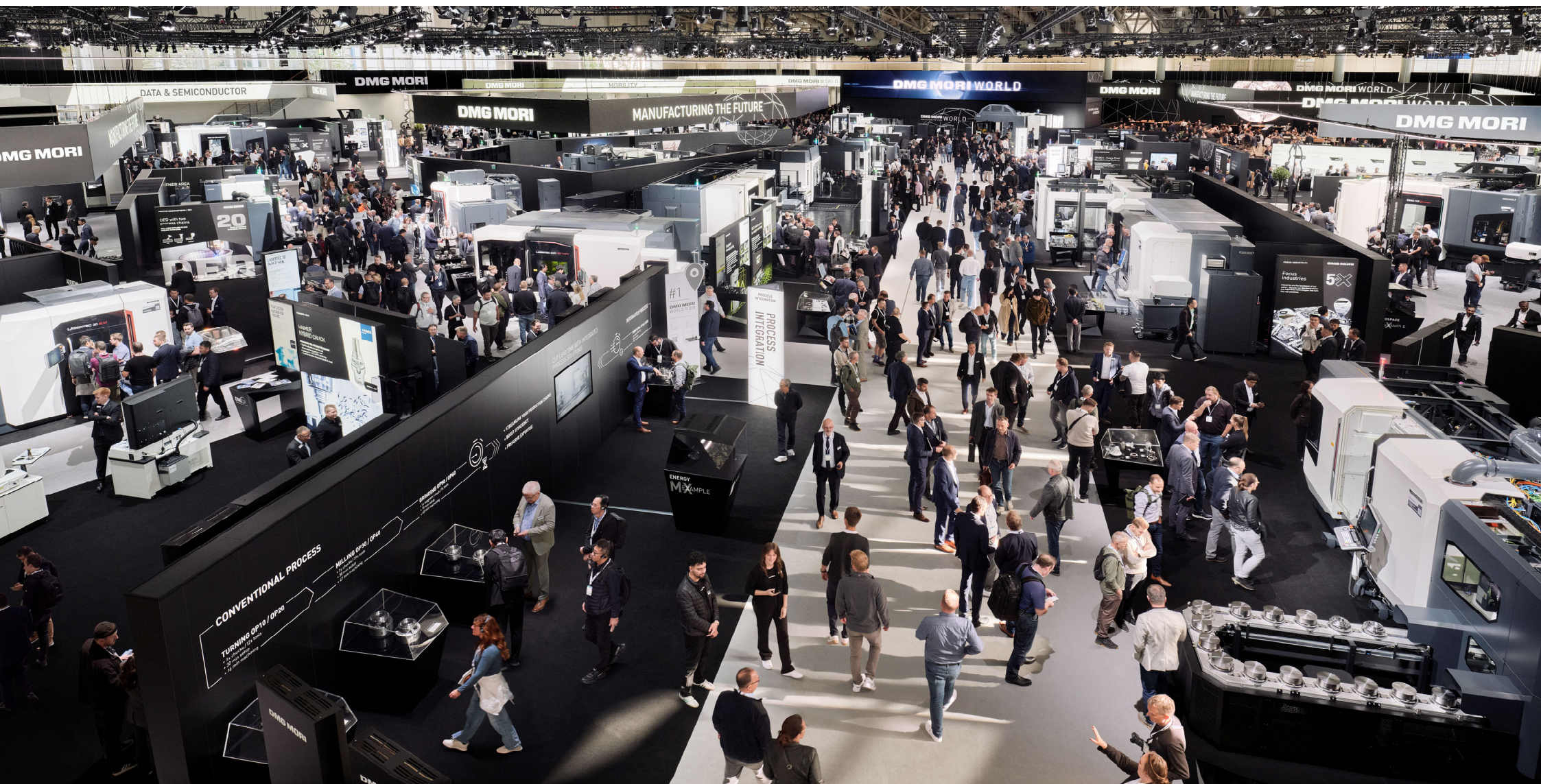
年度



アジェンダ	発表者
1. 2025年度第3四半期(1-9月)決算概要、年度予想	取締役社長 森
2. 事業環境	取締役社長 森
3. DMG MORIのイニシアチブ EMO2025実績 ・ ワールド・プレミア、自動化 ・ Software-Defined Machine Tools (SDMT) ・ 欧州事業環境見通し DX：新ERPの進捗、Tulip導入状況 サステナビリティ ・ 「RE100」へ加盟 ・ オペレーター育成	取締役 Bader 次世代NLX開発室 日永、 執行役員 桂、執行役員 Diederich 上席理事 森 執行役員 Neun 専務執行役員 太田 サステナビリティ推進部 遊亀 常務執行役員 波多野

EMO 2025振り返り：欧州の市況感

DMG MORI



NLX 2500 | 1250 2nd Generation

High-Rigidity, High-Precision Turning Center

Main target



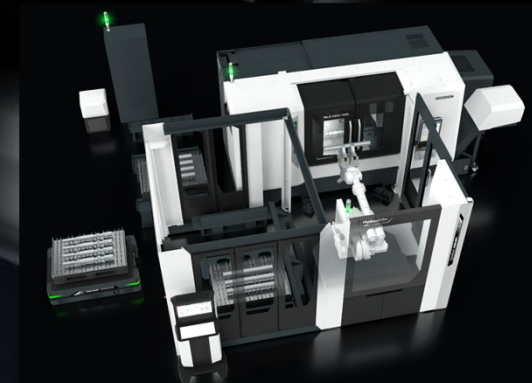
Gear shaft



Screw shaft



OCTG pipe



With Robo2Go MAX

変種変量生産に対応する ワークハンドリングとパレットハンドリングを組み合わせた柔軟な自動化システム

Workpiece + Pallet Handling



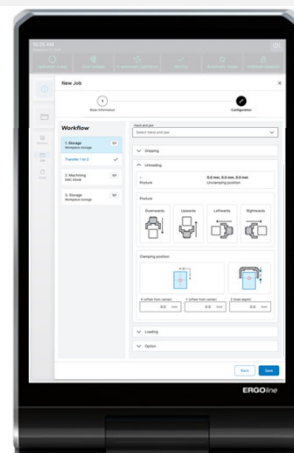
パレット収納棚

ロボット

引き出し式ストッカ

- 素材/完成品貯蔵
- 上部にパレット収納棚を配置

DMG MORI Automation Controller



DMG MORI Automation Controller

ERGolineX

Pallet Hand



Workpiece Hand



新ULTRASONIC 60 Precision // 工場拡張

DMG MORI

ULTRASONIC 60 Precision



- + 摺動面の改善による**精度向上**
- + スマート・クーリングで**完璧な熱安定性を実現**
- + ダイレクト・ドライブ搭載の**5軸バージョン**
- + Ø 600のワークに対応するため、**加工スペースを拡大**
- + **自動化に対応** (PH 50、PH 150、PH Cellなど)
- + 床面積わずか7 m²で**省スペース**



レーザ共振器
素材：石英ガラス
業種：半導体



ウェーハチャック
素材：炭化ケイ素
業種：半導体



石英リング
素材：石英ガラス
業種：半導体

ULTRASONIC工場(シュティップスハウゼン)の拡張：生産能力 +30%

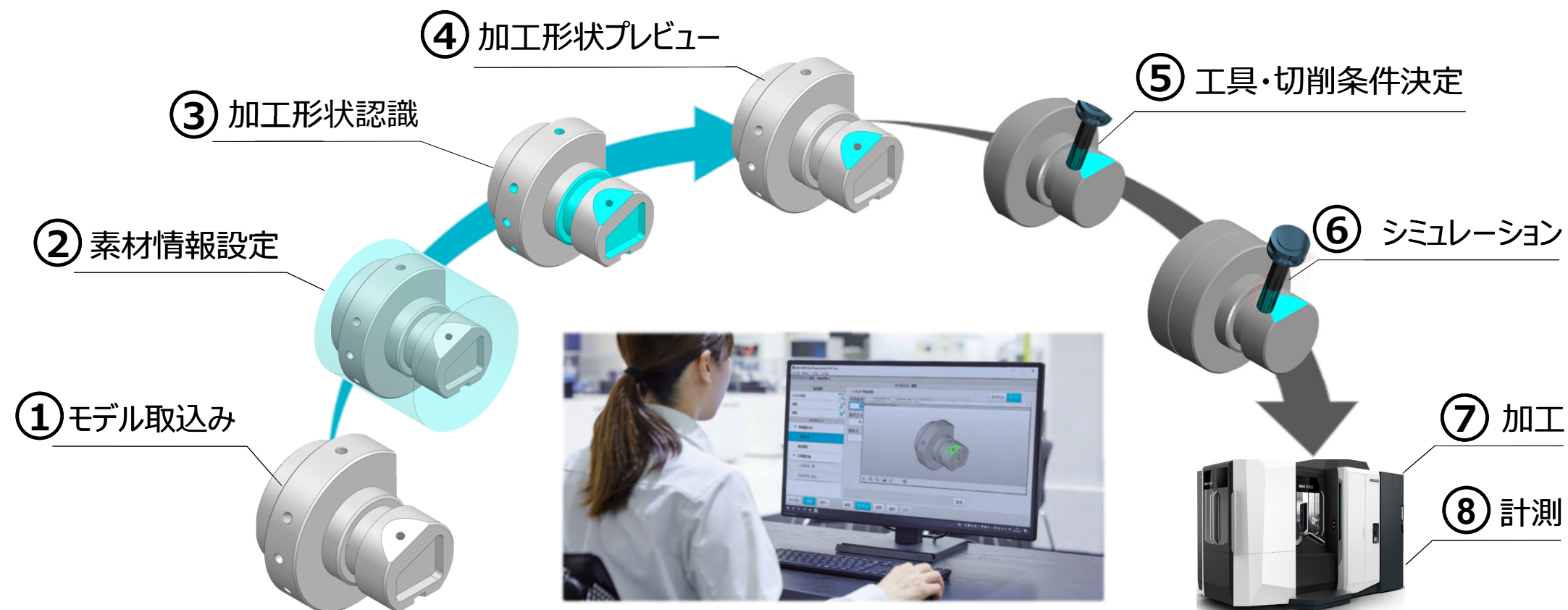


- + 組立・物流エリアを1,300m²拡張
- + 最先端の研究開発センタと社員用レストランを新設、駐車場を追加



CELOS **VISUAL**programming 3D

✓ 旋削～割出5軸加工までのプログラム作成時間 **80%減** ※従来当社機能比



DMC 125 FD duoBLOCK μ Precision
ヘリコプター用シャフトギア



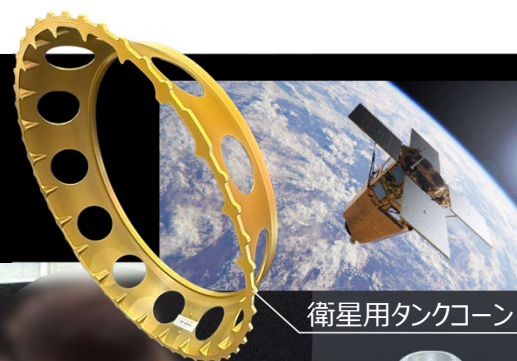
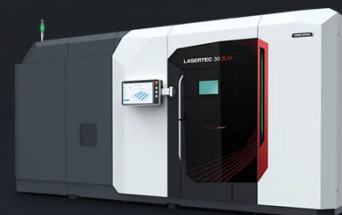
NTX 3000 | 3000



CTX gamma 2000 TC
+ Robo2Go Max

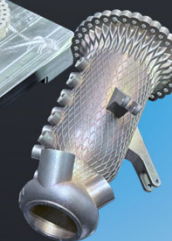
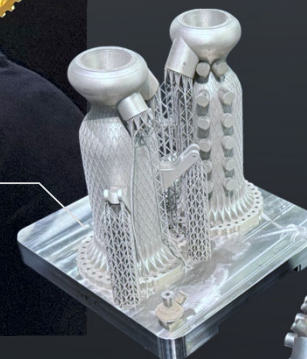


LASERTEC 30 **SLM** 3rd Gen.



衛星用タンクコーン

ホッパー
推力室



アジェンダ	発表者
1. 2025年度第3四半期(1-9月)決算概要、年度予想	取締役社長 森
2. 事業環境	取締役社長 森
3. DMG MORIのイニシアチブ EMO2025実績 ・ワールド・プレミア、自動化 ・ Software-Defined Machine Tools (SDMT) ・ 欧州事業環境見通し DX：新ERPの進捗、Tulip導入状況 サステナビリティ ・「RE100」へ加盟 ・オペレーター育成	取締役 Bader 次世代NLX開発室 日永、 執行役員 桂、執行役員 Diederich 上席理事 森 執行役員 Neun 専務執行役員 太田 サステナビリティ推進部 遊亀 常務執行役員 波多野

ERPシステム拡大：グローバルでDXを推進

DMG MORI

SAP S/4HANAはDMG MORIの5拠点で立ち上げ済み
(ポーランドは2027年、伊賀と奈良を含む主要工場は2030年までに展開予定)



Tulip: グローバル・フロントライン・オペレーションとデジタル化を推進

DMG MORI



クラウド・ベース、ノーコード、AIプラットフォーム

IDC、Gartner、Frost & Sullivan、ABIが認めた
MESカテゴリーのリーダ企業



2014年

米国MIT Media
Labから独立して設立

本社&オフィス

ボストン、東京、シンガ
ポール、ミュンヘン等

社員数

300名以上

お客様数

800か所以上

世界App利用

毎月20,000以上

DMG MORIのTulip活用マップ

24
拠点に展開済み

1800+
のAppを定期起動



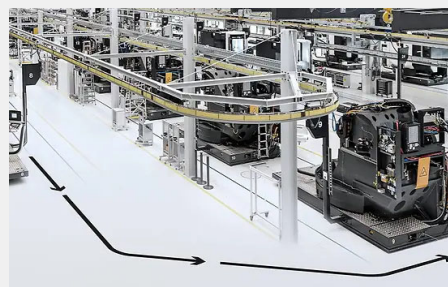
3100+
インターフェースが定期
使用中

2200+
の定期ユーザー

DMG MORIのTulip活用による付加価値

品質検査のデジタル化

機械仕様に合わせて
組み立て計画やデータ記録の改善



機械の予知保全

データをリアルタイムで収集、
機械停止を事前に防止、効率向上



参照: <https://www.microsoft.com/en/customers/story/25456-dmg-mori-azure>

アジェンダ	発表者
1. 2025年度第3四半期(1-9月)決算概要、年度予想	取締役社長 森
2. 事業環境	取締役社長 森
3. DMG MORIのイニシアチブ EMO2025実績 ・ワールド・プレミア、自動化 ・ Software-Defined Machine Tools (SDMT) ・ 欧州事業環境見通し DX：新ERPの進捗、Tulip導入状況 サステナビリティ ・「RE100」へ加盟 ・オペレーター育成	取締役 Bader 次世代NLX開発室 日永、 執行役員 桂、執行役員 Diederich 上席理事 森 執行役員 Neun 専務執行役員 太田 サステナビリティ推進部 遊亀 常務執行役員 波多野

- ・ 事業活動で使用する電力を100%再エネへ
- ・ 事業活動を通じて再エネ電源拡大へ貢献

CLIMATE GROUP
RE100

2021年
SBTイニシアティブに
よる認定を取得

2024年
ネットゼロ目標の
認定を取得

2025年
RE100へ加盟

2035年
再エネ電力の割合
90%達成目標

2040年
再エネ電力の割合
100%達成目標

太陽光パネルや非化石証書の20年契約で、
長期安定的な再エネ電力を確保



当社製品が生み出す付加価値 『創エネ・省エネへの貢献』



第20回切削加工ドリームコンテスト

DMG MORI

金賞

受賞作品

試作・テスト加工部門

TOTO株式会社 様
超極細真鍮hair



アカデミック部門

中部大学 様
デファレンシャルギヤ



先端加工部門

静岡県工業技術研究所
浜松工業技術支援センター 様
Metal Rose



産業部品加工部門

ケーエスエス 株式会社 様
ミニチュア精密ボールねじ



芸術造形加工部門

株式会社カスタム 様
メタルフェニックス



- 切削加工ドリームコンテストは、業界全体の技術・技能の交流と向上を目的として2004年より開催
- 作品応募総数52社64点

第48回技能五輪国際大会 代表選手選考会

DMG MORI



DMG森精機 伊賀事業所
修理復旧技能研修センター



EMO 2025
ハノーバー国際見本市会場

開催日	2025年9月30日-10月2日
職種	CNC旋盤、CNCフライス盤
競技使用機種	NLX 2500 700 2nd Generation NVX 5100 40 2nd Generation

開催日	2025年9月22日-26日
職種	CNC旋盤
競技使用機種	CTX 350 V4

- DMG森精機 は 技能五輪国際大会「CNC旋盤」「CNCフライス盤」職種 を支援
- 第48回技能五輪国際大会は2026年9月に中国・上海で開催

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。
これらの将来に関する記述は、
当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。
今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。
なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

- 当グループが営業活動を行っている市場内における需要環境の変化
- 為替相場の変動
- 当グループが営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更
- タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力
- 当グループが営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ
- 独禁法や輸出管理規制等関連する法規制又はその所轄当局による運用の変更

当資料に掲載されている各企業様のロゴ・商標は、各企業様の所有物であり、商標権・著作権を尊重した上で、情報提供を目的として使用しております。